

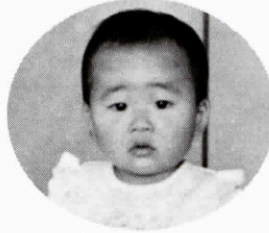
# わが家のスター新春特集

たくさんの応募ありがとうございました。12月15日までに応募のあった方をまとめて掲載します。



しま ずよし のぶ ちゃん  
嶋 寿 兆 展 ちゃん  
(1歳2か月)  
(田屋区)

何でもめずらしいらしく、触ってみようとする好奇心が  
おう盛な子です。ワンパクで  
もよい元気に育って欲しい。  
(母 恵子さん)



とも か ちゃん  
神 谷 共 香 ちゃん  
(1歳2か月)  
(新町区)

お魚が好物です。元気で明  
るく人見知りしない子です。  
人に好かれる子になって欲  
しい。  
(母 純子さん)



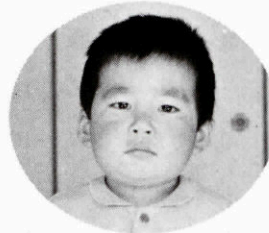
かず き ちゃん  
南 部 一 喜 ちゃん  
(1歳7か月)  
(本町区)

明るく元気な子です。  
車が大好きです。このまま明  
く元気に育って欲しいと思っ  
ています。  
(母 香名子さん)



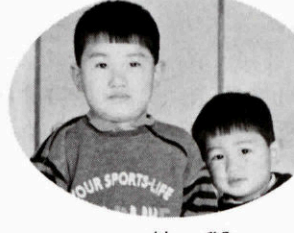
けん いち ちゃん  
藤 田 健 一 ちゃん  
(3歳)  
(俵山 郷区)

車や汽車が大好き。今は甘  
えん坊だけど、もうすぐお兄  
ちゃんになるんだ。このまま  
すくすく大きくなあれ。  
(祖母 公子さん)



しょう へい ちゃん  
池 永 昇 平 ちゃん  
(3歳2か月)  
(中山区)

おだやかな性格の子で、テ  
レビマンガが大好きです。  
元気で、素直に育って欲し  
い。  
(母 樹代さん)



よし ひろ ちゃん  
岡 田 佳 拓 ちゃん  
(4歳2か月)  
ゆう ちゃん  
雄 太 ちゃん  
(2歳5か月)  
(板持3区)

兄の方がおとなしく、弟が  
兄を泣かすことがあります。  
2人とも、人に迷惑をかけ  
ない素直な子に育って欲しい。  
(母 富江さん)

## ながと歴史散歩

第7回

九州の寺からきた

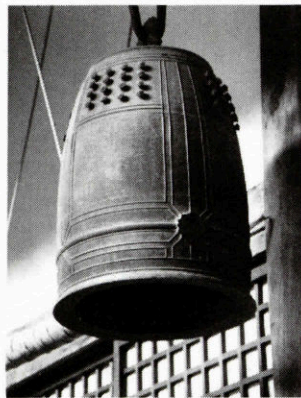
### 大寧寺の鐘

深川湯本、大寧寺本堂(県指定文化財)の軒下に、古い鐘がかかっている。  
高さ九七・三寸、口径六〇・六寸、中型の梵鐘(ほんしようじ寺のつり鐘)である。(五十八年・市文化財指定)

大戦中、金属資源として、多くの鐘が国に提供された際、この鐘は、その価値が認められ、難をのがれた。鐘に刻まれた銘文に、筑前州垣崎庄葦屋津、長福寺とあり、応永三年(一三九六)この地の鋳物師の手で造られたことがわかる。葦屋津は、いまの福岡県遠賀郡芦屋町。遠賀川河口の西側、茶の湯の芦屋釜でも有名な、古い鋳物の産地である。しかし、銘文の長福寺は、いまはない。古く廃寺となったものであろう。

ところで、この鐘が、芦屋の寺から大寧寺にやってきたいきさつは明らかでないが、つぎのような因縁によるものと思われる。かつて芦屋の地を支配していた麻生氏が、大内氏に属していたこと。大寧寺八世・足翁永満和尚が筑前の人で、この地(遠賀郡岡垣町)に、大寧寺の末寺・竜昌寺を開いていること。麻生氏の墓が、大寧寺にあるという記録があること。などである。

大みそか、この大寧寺の名鐘から、除夜の鐘が響く。鐘の音は、境内に眠る大内義隆公をはじめ、多くのみたまをなぐさめ、新しい年の到来を告げる。(H)



大寧寺本堂の梵鐘

◆(投稿)・長門市郷土文化研究会